

女性活躍推進 行動計画

生活協同組合コープデリにいがた 行動計画（第5期）

女性の活躍を促進するとともに、誰もが働きやすい職場作りを目指し、取り組みを進めます。

1. 第5期 計画期間

2026年3月21日～2029年3月10日まで

2. コープデリにいがたの課題 ※ 2026年3月10日時点の実績

- (1) 正規職員（総合職・専任職）の女性比率が18.2%と低いので、向上させていく必要がある。
- (2) 女性管理職（課長級以上）が0%、女性リーダー職（係長級）が14.8%と低いので、女性比率向上をはかり、次世代の幹部層を育てていく必要がある。

3. 目標と取り組み内容

目標1：正規職員（総合職・専任職）の中に占める女性の割合を20%以上を目指します。

<取り組み内容>

- ① 2026年4月～：採用活動の中で、女性が活躍できる職場であることを積極的にアピールします。
- ② 2026年4月～：法定を上回る育児支援制度を整備していることを新卒及び中途の採用説明会で広報します。

目標2：リーダー職（係長級）の女性職員比率を15%以上を目指します。

<取り組み内容>

- ① 2026年4月～：リーダー職を目指すためにも、まずはL階層試験に女性職員の推薦を目指します。
- ② 2026年4月～：女性職員向けの「交流会」への参加を積極的に勧め、モチベーション向上に努めます。

目標3：正規職員の年次有休休暇取得率を40%以上にします。

<取り組み内容>

- ① 2026年4月～：事業所単位での有休休暇取得状況を月次で進捗管理を行い、全体状況を行います。
- ② 2026年4月～：有休休暇取得状況について情報提供を行うことで、事業所長が進捗管理ができるようにします。

目標4：計画期間終了日の属する事業年度に、フルタイム労働者の法定時間外労働時間・法定休日労働時間の平均が月30時間未満とします。 また、計画期間終了日の属する事業年度に、法定時間外労働時間の平均が月60時間以上の労働者を0人とします。

<取り組み内容>

- ① 2026年4月～：管理部から各部署へ週次でデータ提供を行い、長時間労働時間の削減に努めます。

以上